

# 平成27年度 学校評価 学校集計表(まとめ)

教職員

保護者

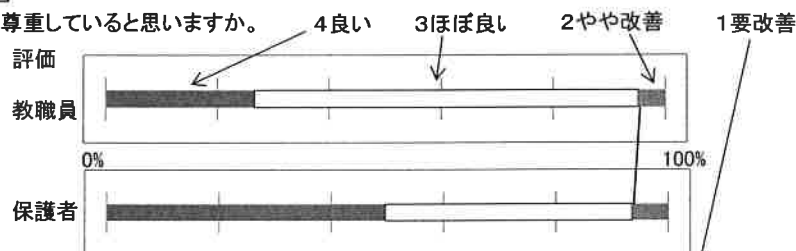
| 職員数 | #REF! | 人 | 保護者数 | #REF! | 人 |
|-----|-------|---|------|-------|---|
| 回答数 | 105   | 人 | 回答数  | 119   | 人 |
| 回収率 | #REF! | % | 回収率  | #REF! | % |

評価基準 4. 良い 3. ほぼ良い 2. やや改善 1. 要改善

① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。

| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 26.7 |
| 3  | 68.6 |
| 2  | 4.8  |
| 1  | 0    |

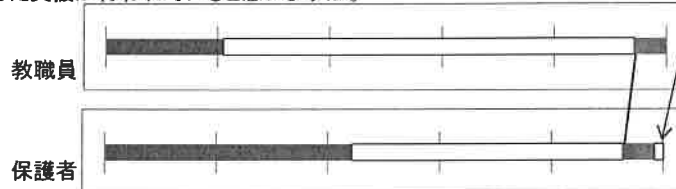
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 49.6 |
| 3  | 43.9 |
| 2  | 6.5  |
| 1  | 0    |



② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 21   |
| 3  | 73.3 |
| 2  | 5.7  |
| 1  | 0    |

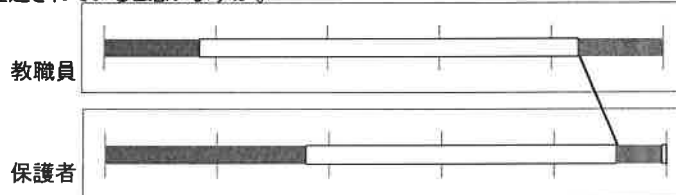
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 44.3 |
| 3  | 48.4 |
| 2  | 5.7  |
| 1  | 1.6  |



③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。

| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 17.1 |
| 3  | 67.6 |
| 2  | 15.2 |
| 1  | 0    |

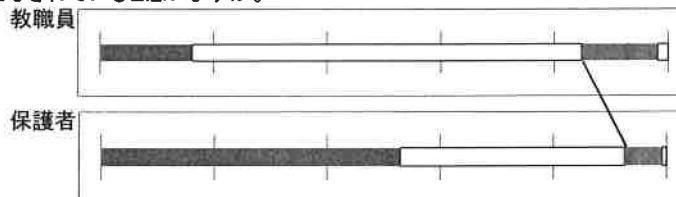
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 35.8 |
| 3  | 55.3 |
| 2  | 8.1  |
| 1  | 0.8  |



④ 学級担任を中心とした学級経営が協力してなされていると思いますか。

| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 16.2 |
| 3  | 68.6 |
| 2  | 13.3 |
| 1  | 1.9  |

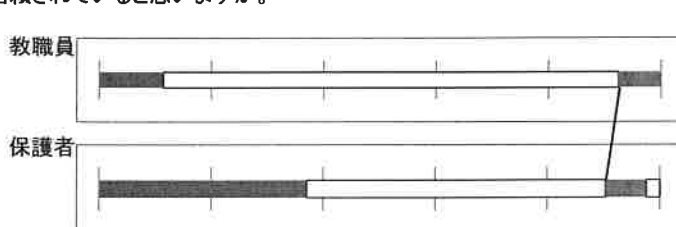
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 52.9 |
| 3  | 39.7 |
| 2  | 6.6  |
| 1  | 0.8  |



⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

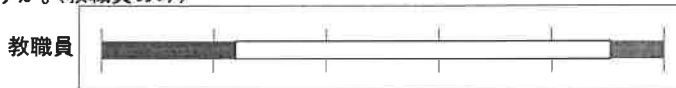
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 11.4 |
| 3  | 81   |
| 2  | 7.6  |
| 1  | 0    |

| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 37.1 |
| 3  | 53.2 |
| 2  | 7.3  |
| 1  | 2.4  |



⑥ センターの機能が発揮されていると思いますか。(教職員のみ)

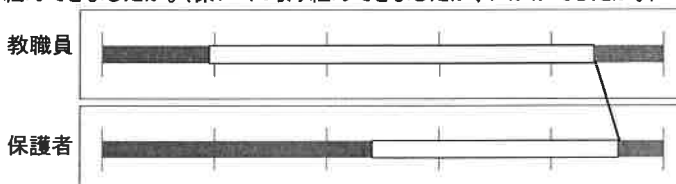
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 23.8 |
| 3  | 66.7 |
| 2  | 9.5  |
| 1  | 0    |



a 個々の発達段階や年齢に応じた支援に取り組んできましたか。(保:～に取り組んできましたが、いかがでしたか。)

| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 19   |
| 3  | 68.6 |
| 2  | 12.4 |
| 1  | 0    |

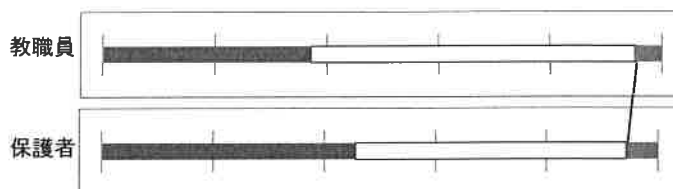
| 評価 | %    |
|----|------|
| 4  | 48   |
| 3  | 43.9 |
| 2  | 8.1  |
| 1  | 0    |



b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。(保:～に支援してきましたが、いかがでしたか。)

| 教職員 |      |
|-----|------|
| 評価  | %    |
| 4   | 37.1 |
| 3   | 58.1 |
| 2   | 4.8  |
| 1   | 0    |

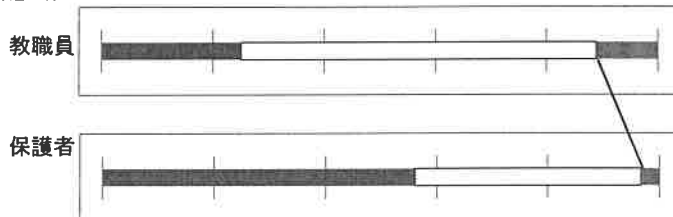
| 保護者 |      |
|-----|------|
| 評価  | %    |
| 4   | 45.5 |
| 3   | 48.8 |
| 2   | 5.7  |
| 1   | 0    |



c 「えがお(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(含:連絡ノート 保:～内容、表現でしたか。)

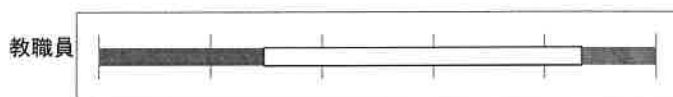
| 教職員 |    |
|-----|----|
| 評価  | %  |
| 4   | 25 |
| 3   | 64 |
| 2   | 11 |
| 1   | 0  |

| 保護者 |      |
|-----|------|
| 評価  | %    |
| 4   | 56.1 |
| 3   | 40.7 |
| 2   | 3.3  |
| 1   | 0    |



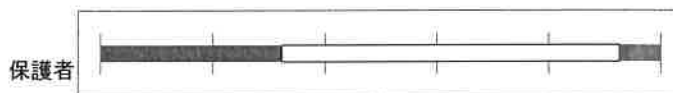
z 学部(寄宿舎)経営、学校経営に積極的に参加しましたか。(教職員のみ)

| 教職員 |      |
|-----|------|
| 評価  | %    |
| 4   | 29.5 |
| 3   | 57.1 |
| 2   | 13.3 |
| 1   | 0    |



d 医療や福祉等の関係機関等と連携を十分に図ってきましたが、いかがでしたか。(保護者のみ)

| 保護者 |      |
|-----|------|
| 評価  | %    |
| 4   | 32.2 |
| 3   | 60.3 |
| 2   | 7.4  |
| 1   | 0    |



## 学校評価（保護者記述）

### 【お褒めの言葉】

#### <小学部>

- ・ 素晴らしい教育で成長していくわが子を感じることができ、感謝しています。ずっと同じ担任の先生を強く希望したいくらいです。この学校に入学できて幸せです。
- ・ 授業を見学し、みんな笑顔ですごく楽しそうにしているので安心しました。個別指導もいろいろ考えてくれてとても素晴らしいです。子どもたちの意思表示を大切にしていますごく安心できるクラスです。
- ・ 明るく、温かく、細やかな関わり、ありがとうございます。

#### <中学部>

- ・ 粘り強く指導していただいて、良い方向へ進んでいるので満足しています。
- ・ 子どもの状態や障がいについてとても理解してく支援していただき、感謝しています。
- ・ 本人に合わせた個別の指導がよいでした。

#### <高等部>

- ・ 毎日細やかな支援をいただいているおかげで、元気に登校することができています。

#### <病院訪問教育>

- ・ 今年で卒業となってしまいました。今迄本当に良くしてもらい、本人はとても喜んでいきます。ありがとうございました。卒業するのが残念です。

たくさんのお褒めの言葉をいただきまして、ありがとうございます。  
これからも、児童生徒一人一人の自立と社会参加に向けて、保護者の皆様と一緒に支援にあたり、ともに成長を喜び合いたいと思います。

### 【御意見】

#### <施設設備について>

- ・ 冬になると特に駐車場が狭くなるので、可能であれば池をつぶして少し広くできると助かります。

今後、長井校（中学部）、西置賜校（高等部）の開校により、児童生徒数がどのように推移していくかも見ながら、全体的に駐車場のあり方を見直していきたいと思います。

#### <学校との連絡、連携について>

- ・ 朝の登校時に担任と口頭で話す時間がありません。連絡帳はスペースに限りがあり細かいところまで書けないので直接電話で伝えています。ノート型の連絡帳にしてほしいです。
- ・ 薬の服用については保護者と先生が十分に連携して確実に行われるようお願いします。
- ・ 学校行事の案内等で若干わかりにくいことがありました。
- ・ 重要なことがきちんと伝わらないことがあります。後で結果論の答えが返ってきました。
- ・ 様々な病気を抱えている子が多いので養護教諭と保護者と情報交換をしてほしいです。

一人一人の児童生徒の状況に合わせ、保護者の皆様とよりきめ細やかな連携を心がけて参りたいと思います。なお、学校からの連絡ノートへの記入につきましては、書いている時間は児童生徒から目が離れる心配もございますので、安全を第一に考え、状況を見ながら可能な範囲で記入しておりますことを御理解くださいますよう、お願いいたします。不明な点がございましたら、お気軽にお知らせください。

<学校の始業時間について>

- ・ 可能であれば小学部の登校時間を早くしてほしいです。

駐車場や昇降口が大変混み合うことから安全面を考えて小、中、高の登校時刻を少しずつずらしております。小学部だけでなく全体の動きもございますので現状では難しいと思われまふ。今後様々な方のご意見をいただきながら総合的に考えて参りたいと思ひます。

<学習内容について>

- ・ その子どもにに応じて、数え方や書き方など、分からないところには特に手を掛けて教えていただけるとありがたいです。
- ・ 個人に合わせた支援・学習ができることの繰り返しや、状況把握のための観察など、伸ばす学習になっていないのが、非常に残念です。校外実習（現場実習）が作業などの普段の学習に反映がされているのでしょうか。
- ・ 高校生は途中でクラス替えなどを行い、それぞれに見合った授業内容の組み立てがあるともっと個々に応じた支援につながると思ひます。

一人一人の教育的ニーズにに応じた支援について、今後も個別面談等で具体的に話し合いながら個別の指導計画に反映させていきたいと思ひます。

<学校評価アンケートについて>

- ・ ⑤項に対して、地域、関係機関が何だか分からないので、2に○印です。d項に対して、連携を十分に図ってきたことが分かりません。

学校からの情報発信不足のために評価しにくいところがありましたことをお詫びいたします。今後は、ホームページやたより等で地域や関係機関との連携の状況等も発信して参りたいと思ひます。

<その他>

- ・ 障がいも発達段階も様々な生徒たちの中で、先生方が一生懸命に指導をしてくださっているとは思ひますが、先生方の数が不足していると感じる時もあります。

教員の数は法律で決められており、それにより各学校へ配置されています。今後は教員一人一人の専門性の更なる向上に向けて様々な研修を行い、教員の力を一層高めるとともに、更に充実した支援に向けてチームワークも一層高めて参りたいと思ひます。また、教員の増員について関係機関と相談して参りたいと思ひます。

平成27年度学校評価（教職員評価と保護者評価の比較）の結果と考察

平成28年1月

学校全体で教員よりも保護者の評価が厳しかった項目

（「2やや改善が必要」と「1改善が必要」の割合を足したものを比較し、保護者の方が教員の割合よりも多かった項目）

- ① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。
- ② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

今後に向けて

「さん、君」付けを徹底してまいります。

保護者の期待の高さを表していると考えられます。個別面談等でこれまで以上に細やかに「1年間の支援方針」や「個別の指導計画」を話し合い、保護者と教員の思いをまとめ、スモールステップの実践目標を立ててまいります。

- ⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

今後に向けて

「さん、君」付けを徹底してまいります。

保護者、送迎サービス事業所の担当者、ケア会議・現場実習先等との話し合い、電話の接遇等で、今後一層丁寧な対応を心がけて参ります。

- b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。（保：～に支援してきましたが、いかがでしたか。）

今後に向けて

学校で見つけたサイン、家庭で保護者が見つけたサインを共有し、同一步調で支援にあたります。保護者の協力を得ながら PDCA サイクルをまわし、保護者とともに成長を喜ぶ場面を一層増やしてまいります。（個別面談）

- z 学部（寄宿舎）経営、学校経営に積極的に参加しましたか。（教職員のみ）

今後に向けて

担任は学級経営のリーダーとして、学級付きや学部付きの教員は学級（学年）（学部）経営チームの一員として更に積極的に協力し、保護者や関係機関からの情報を関係する教職員全員が共有し、協力して支援にあたります。

<その他>

- ・ 保護者が評価しやすいように、関係機関との連携の状況や、地域とのふれあいの様子等をHPや「たより」等を使ってより積極的にお知らせいたします。  
(行事のお知らせと報告等、こまめにHPを更新する)
- ・ 改善への道筋を考えるために、次回の学校評価アンケートから「2やや改善が必要」、「1改善が必要」を選んだ理由を記入する欄を設けてまいります。

- ◇ ②に対して、必要に応じて養護教諭や進路指導の先生が同席するなどして個別面談をより充実させてください。学校全体で子どもを見てもらっているという実感が増します。
- ◇ ⑤に対して、保護者が「1、要改善」が多かったのは、地域や関係機関との関係性が見えていないことが原因。「児童生徒や保護者」と「地域・関係機関」を分けて質問した方がよいと思います。「地域」に信頼されるために、「ごみ拾いなどのボランティア活動」、「バザーのチラシにHPのアドレスを記載」してはいかがでしょうか。
- ◇ これからも「明るい学校」「楽しい学校」でありますよう、願ってやみません。
- ◇ 障がいの多様化に応じた指導、支援は大変ですが、今まで以上に保護者を巻き込んで将来必要となる力を子どもたちにつけてください。先生方、健康第一です。身体に気をつけて頑張ってください！
- ◇ 一人一人に丁寧に関わる姿に感動します。同じ生徒に接する、違う視点を持つ者同士、情報を共有してお互いによりよい療育、教育に向けて議論を重ね、協力して新しいことに挑戦してみたいです。
- ◇ 一人一人の障がい等に応じたきめ細かな指導に感謝いたします。保護者の肯定的な評価が9割以上を占めること、校長先生をはじめ職員の皆様の日頃の努力の賜物と思います。今後とも、「児童生徒を真ん中に置いた教育」「障がいの多様化に応じた一人一人への指導、支援の充実」に努めながら、引き続き「やまなみ学園と連携した分教室の更なる指導の充実」と「地域における特別支援教育のセンター的機能の充実」に努めてください。
- ◇ 可能であれば、地域や企業等の方などからも広く意見・評価を聞く取り組みもあってよいのではないかと思います。
- ◇ 前回、前々回の学校評価と比べて保護者の理解が得られるようになったと集計表から感じました。説明や教育の可視化に努められた結果と思われます。
- ◇ ③について保護者から評価「2」が多いのは、様々なニーズを抱える生徒が入学する中で大変ですが、保護者の理解を求める更なる創意工夫が必要かと思います。
- ◇ 障がいの重度化の一方で一般就労を目指す生徒さんもあり、これからも更なる連携をお願いいたします。